2022年度事業所向け放課後等デイサービス自己評価表集計

評価実施日：２０２３年３月1日

			みらい	きぼう	みらい	きぼう	みらい	きぼう	みらい	きぼう	みらい	きぼう	
		チェック項目	はい		どちらともいえ		いいえ		無回答		改善目標、工夫している点など		改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	1	3							
	②	職員の配置数は適切であるか		1	3	1	1	2				他施設からスタッフの協力を得ている日もある	・感染状況の影響もあるが、職員の配置数を適切にし、引き続きボランティアリーダーに協力してもらいながら活動に制限がないようにしていきます
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			3	2	1	2					・借用している建物でもあるため、可能な範囲で改善していきます
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	3	1	1							・今後も定期的に全体での振り返りの時間を設けていきます
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	4									
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	4									
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1			1	2	2	1			受けていない	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	4									・今年度は、法人内での研修を複数回実施できたので継続していくと共に、法人外の研修にも積極的に参加していきます
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	4									・職員間の話し合いの時間を確保し、より良い計画を作成していきます
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3	2	1							
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	4									
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	4	1								・他施設の会報や研修に参加して、固定化しないようにしていきます
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	3		1							
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	4									

			みらい	きぼう	みらい	きぼう	みらい	きぼう	みらい	きぼう	みらい	きぼう	
		チェック項目	はい		どちらともいえ		いいえ		無回答		改善目標、工夫している点など		改善目標
適切な支援の提供	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	4	3								・引き続きメンバーの参加状況をみながら毎日実施できるようにしていきます
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	3	2	1	1						・口頭での共有だけでなく、直接共有出来なかった案件については、メールや記録等を活用し引き続き共有を図っています
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	1	4	2		1				書けていないことも多い、なるべくその日のうちに記録を残しておきたい		・記録をつける時間を設けていきます
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	4									・モニタリングの場を設ける以外に情報共有を図り理解を等していきます
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4	3		1							
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	4									
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	4									
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		1	3		1	2			受け入れていない	受入れていない	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	3	1	1							・必要に応じて保護者に確認をとり、実施していきます
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	4									
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	4									
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	4									・長期休みに放課後児童クラブ『ポップクラブ』が計画したお祭りに参加をしたり、出店したりと合同での活動が定着して来た為、継続していきます
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		1	2	2	2	1					

			みらい	きぼう	みらい	きぼう	みらい	きぼう	みらい	きぼう	みらい	きぼう	
		チェック項目	はい		どちらともいえ		いいえ		無回答		改善目標、工夫している点など		改善目標
保護者との	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	4									・引き続き、送迎時などで情報共有を図っていきます
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	3		1							
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	4									
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	4									
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	3		1							・親子プログラムの実施を継続していく ・今年度２回実施出来たが、参加者が少なかったため、実施日を予め事前周知して参加しやすいようにしていきます
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	4									
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	4									
	㉟	個人情報に十分注意しているか	4	4									
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮をしているか	4	4									
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	1	1							・仙台ＹＭＣＡ全体のイベントを積極的に周知していきます
非常時の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	4	1								
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	4									・年に2回（火事・地震等）状況を変更し実施していきます
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	4									・年1回以上実施していて、今後も継続していきます
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うのかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	4									
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	4			1				医師の指示書ではなく保護者の申し出で行っています		・引き続き保護者からいただく原簿や直接の申し出を元に、おやつ提供や調理活動の際に配慮していきます
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	4									